

JAZZ SINGER

荒木眞衣子 | LIVE演奏・MC

『First Album発売決定！』

今年は、ウィリアムス浩子サウンドプロデュース、ポーカルディレクションにて、待望のFirst Albumを発売決定。敬慕するベーシスト米木康志を迎え、ピアノ石田衛、ドラムGean Jacson、ゲストギターにジルデコアソシエーションの久保田浩之というメンバーの秀逸なサウンドにコケティッシュと称される荒木眞衣子の声を軽やかに重ねた珠玉のスタンダード集となっている。

Biography

幼少の頃は、三味線や小唄を子守唄に育つ。様々な習い事を納め、美しいものが大好きな少女だった。当時の夢はファッショントレーナー。多い日には、洋服を一日に5回も着替え全身コーディネート！自慢げに家族に見せては困らせていたという。中学からは、洋楽を聞くようになる。PUNKROCKからCLUBMUSICに興味は移り、様々なジャンル聴いていくうちに、いつかはJAZZを歌いたいという思いを抱くようになる。仲間がJAZZに転向したのをきっかけに歌い始める。

多くの著名ミュージシャンとセッションを重ね、ジャズ、ボサノバ、ポップスを歌い分ける。また、CMソングやナレーション、プライダルやイベントの司会でも活躍。基地の街、佐世保を中心に各地で活動を開始。ハウステンボス内ホテル、クルーズ船、米軍基地内パーティ、ディナーショー、クルーズトレインななつ星や、クルーズ船飛鳥の歓送迎演奏、各種イベントなど。特にホテルでのコンサートは好評を得る。

2010' 「ダイナーズプレゼンツJAZZSESSION ON youtube」にて、ポーカル部門104作品の中からベスト10に選ばれる。同年、12月にはオーディションにより、佐藤允彦トリオと共に演。その後も、多くの著名ミュージシャンとセッションを重ね、カテゴリーの枠にとらわれず、現在は沖縄から東北まで活動の幅を広げる。

2012' ウィリアムス浩子と出会う。板橋文夫氏とウィリアムス浩子のセッションでのノンマイクの歌唱に衝撃を受け師事。これを機に、歌との向き合い方や指針が定まる。

尊敬するミュージシャン・・・ウィリアムス浩子・ベーシスト米木康志

2018' ウィリアムス浩子サウンドプロデュース、ポーカルディレクションにて、ファーストアルバム発売決定。敬慕してやまない米木康志をベーシストに迎え、ピアノ 石田衛、ドラム ジーンジャクソンという素晴らしいTRIO。またゲストギタリストに、ジルデコアソシエーションの久保田浩之を迎へファーストアルバムをリリースする。秀逸なサウンドに、甘く軽やかに荒木眞衣子の声を重ねたスタンダード集となっている。また、このアルバムでは、米木康志作詞作曲の短編の日本語の曲も発表する。

そして、もう一つの顔としては、食空間コーディネーターとしても有名。JAZZとARTのコラボレーションの実現にも意欲的である。